

工 事 番 号							
設計年度	令和7年度		普通河川大平川河川改良工事 三原市 糸崎八丁目 仕 様 書				
施工月日	令和	年 月 日					
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
施工内容 施工延長 L=57.0m 土工 一式 カルバート工 L=57.0m 舗装工 A=135m2 薬液注入工 一式 仮設工 一式							

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市糸崎八丁目、普通河川大平川河川改良工事に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
 - ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・ その他関連規格類

第2節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とし、原則として請負代金額が1,000万円以上1億円未満の工事は中間検査を1回実施し、1億円以上の工事は2回実施する。

第3節 情報共有システム

本工事は、情報共有システムの対象であり、実施については土木工事共通仕様書1-1-1-25 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

第4節 コリنز（CORINS）への登録

本工事におけるコリنز（CORINS）への登録については、土木工事共通仕様書1-1-1-5及び1-1-2-4 コリنز（CORINS）への登録によらず次のとおりとする。

受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報システム（コリنز）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績データを作成し、発注機関確認担当者情報を入力した「事前確認のお願い」をコリنزから監督職員にメール送信し、監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜、コリنزに登録をしなければならない。

登録対象は、工事請負代金額500万円以上（単価契約の場合は契約総額）の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

また、コリنزが発行する「登録内容確認書」は、コリنز登録時に監督職員にメール送信される。

なお、変更時と工事完成時の間が10日間（土曜日、日曜日、祝日等を除く）に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できる。

また、本工事の完成後において訂正又は削除する場合においても同様に、コリنزから監督職員にメール送信し、速やかに監督職員の確認を受けた上で、コリنزに登録申請しなければならない。

受注者は、登録作業及び内容確認については次のとおり対応する。

- [1]受注者は、工事实績データの作成及び※発注機関確認担当者情報の入力後、コリنز上で「メール送信で提出」を選択する。
- [2]受注者は、[1]によりメール送信された「事前確認のお願い」について監督職員の確認を受ける。
- [3]受注者は、コリنزから送信される、確認年月日を明記した「登録のための確認のお願い（監督職員が登録内容を承認した旨のメール）」を確認し速やかに、コリنزへ登録する。

[4]「登録内容確認書」については、コリنزから監督職員にメール送信されるため、受注者による提示は必要ないものとする。

なお、受注者は、「低入札価格調査制度事務取扱要綱」による「低価格入札者」として契約した場合、工事实績情報システム（コリنز）に工事实績情報を登録する際は、「低価格入札である」にチェックをした上で、「事前確認のお願い」を作成し、監督職員の確認を受けること。なお、低入札技術者については主任技術者として登録し、公告等で求める資格を満たすことを確認できる資料を提示すること。

※発注機関確認担当者情報は、次のURL（広島県の調達情報）に掲載される別紙1を参考にすること。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/file/corins_koji_gyomu.pdf

第5節 週休2日適用工事等

本工事は、「発注者指定型」による、週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては、「三原市週休2日適用工事等実施要領（土木工事）」に基づき実施するものとする。

第6節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第7節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 施工条件

第1節 工程

1 地下埋設物の事前調査

調査項目	地下埋設物
調査時期	工事施工前に事前調査を行うこと。状況に応じて試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督職員と協議すること。）
移設期間	別途協議

第2節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第3節 公害対策

- 1 公害防止

施工方法	コンクリート破砕において、民家に隣接しているため、低騒音型機械を使用するものとする。
建設機械・設備	低騒音型機械
作業時間	8時半～17時

第4節 安全対策

- 1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
作業期間中は、交通誘導警備員を3（人/日）配置すること。

第5節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地）（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所	山田建設株式会社リサイクルプラント
------	-------------------

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第6節 その他

1 工使用資機材の仮置き

場所

受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。

また、仮置き場所による小運搬等については変更の対象としない。

第3章 工事保険等

1 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

2 法定外の労災保険 の付保

- (1) 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。
- (2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- (3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

数 量 総 括 表

— 普通河川大平川河川改良工事 —

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
カルバート工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
プレキャストカルバート工		式		1	レベル3
プレキャストボックス	【1400×1400】	m		57	レベル4
巻き立てコンクリート		m3		2	レベル4
間詰コンクリート		m3		0.1	レベル4
排水構造物工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
側溝工		式		1	レベル3
プレキャストU型側溝	【落ちふた式U形側溝】	m		68	レベル4
側溝蓋	【落ちふた式U形側溝蓋】	枚		127	レベル4
集水枥・マンホール工		式		1	レベル3
プレキャスト集水枥	【落ちふた式U形側溝蓋】	箇所		6	レベル4
排水管敷設	【硬質塩化ビニル管、フラップゲート】	式		1	レベル4
道路土工		式		1	レベル2
残土処理工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	【機械施工】	m3		38	レベル4
舗装版破碎	【アスファルト舗装版】	m2		48	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	【Co殻】	m3		38	レベル4
殻運搬	【As殻】	m3		2	レベル4
殻処分	【Co殻】	m3		38	レベル4
殻処分	【As殻】	m3		2	レベル4
舗装工		式		1	レベル2
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	【RC-40 1層施工】	m2		135	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	【RM-30 1層施工】	m2		135	レベル4
表層(車道・路肩部)	【再生密粒度アスファルト混合物(20) 1層施	m2		135	レベル4
地盤改良工		式		1	レベル2
固結工		式		1	レベル3
薬液注入		本		182	レベル4
仮設工		式		1	レベル2

工事数量総括表

頁0 -0003

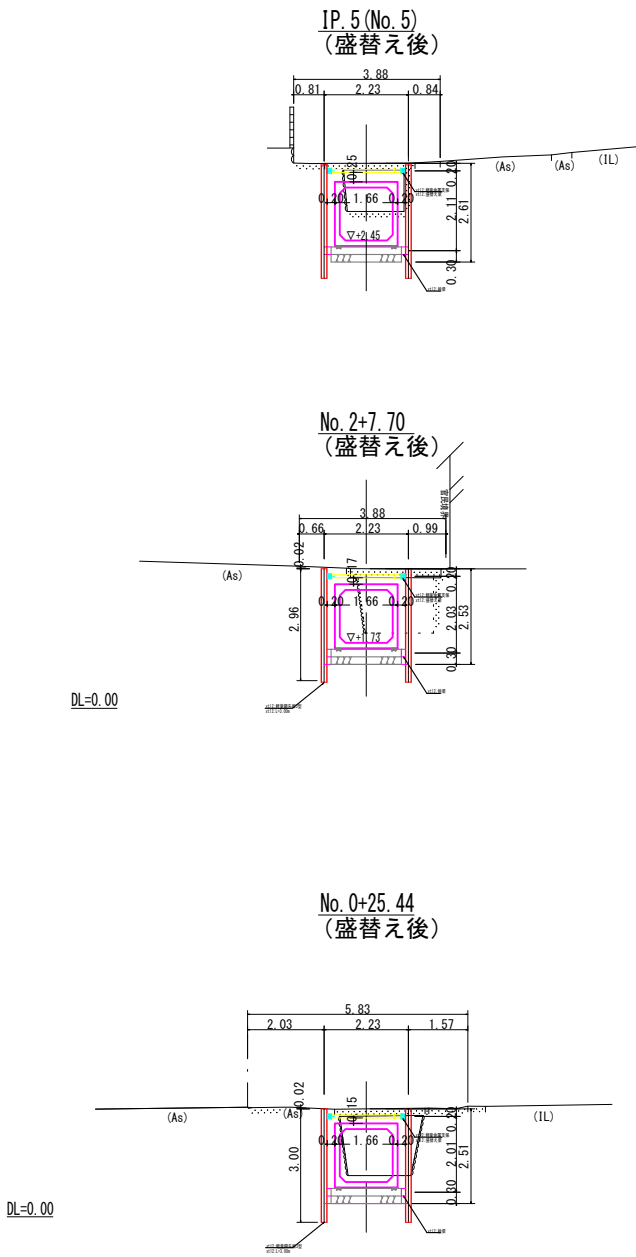
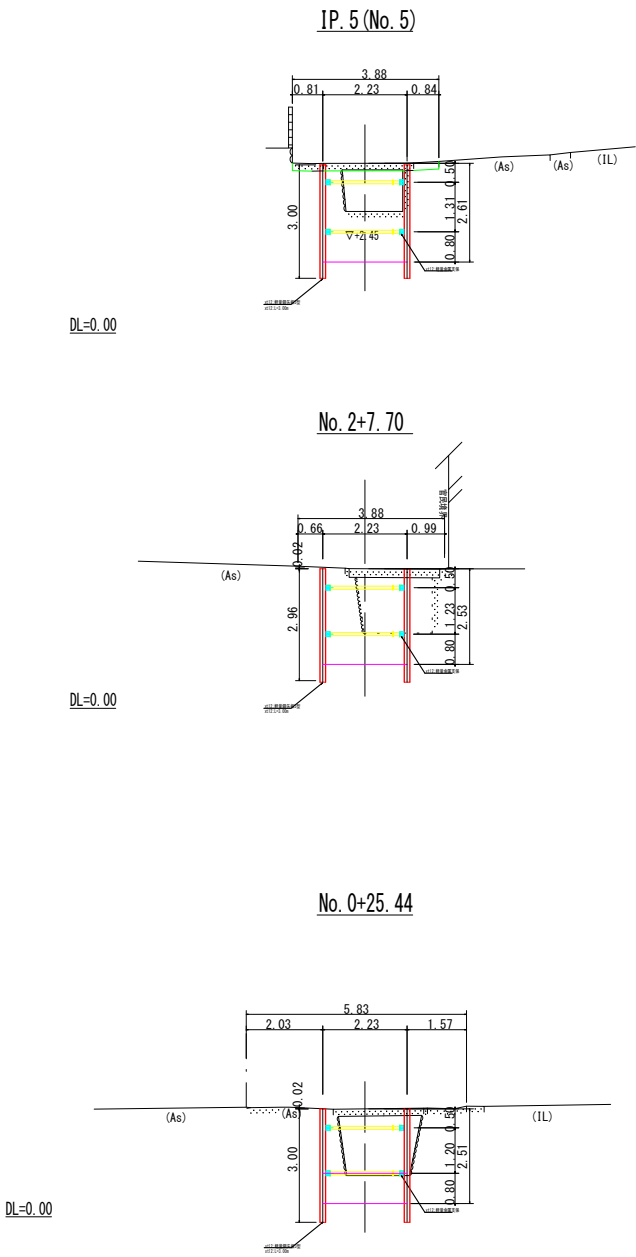
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
土留・仮締切工		式		1	レベル3
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		186	レベル4
* * 直接工事費 * *					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					

工事数量総括表

頁0 -0004

[illegible]

図面番号	2	縮尺	1/100
工種	河川改良工事		
種別	横断図	番号	／
路線名	大平川		
工事箇所	三原市糸崎地内		
	三原市		



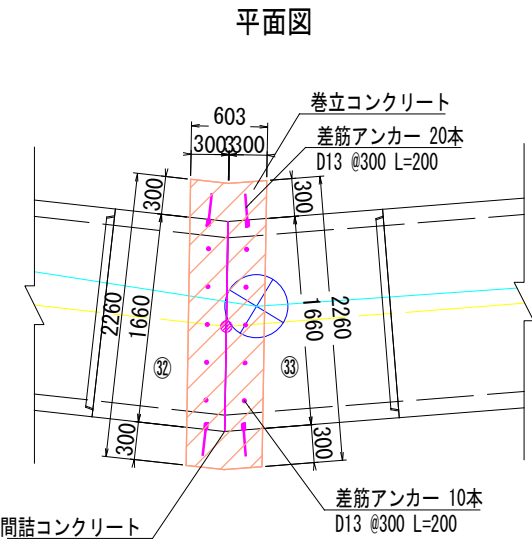
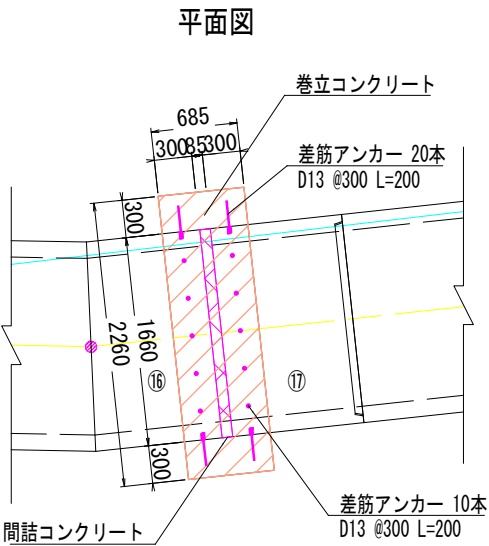
図面番号	4	縮尺	1/100
工種	河川改良工事		
種別	ボックスカルバート構造図	番号	／
路線名	大平川		
工事箇所	三原市糸崎地内		
三原市			

ボックスカルバート 構造図

ボックスカルバート 設計条件		
呼び寸法	B1400×H1400	
活荷重	T-25	
設計土被り	H ₀ =0.21~1.12 m	
単位体積重量	鉄筋コンクリート	γ _c =24.5 kN/m ³
	舗 装	γ _a =22.5 kN/m ³
	土 砂	-
土圧係数	K ₀ =0.500	
コンクリート	設計基準強度	σ _{ck} =35N/mm ²
	許容圧縮応力度	σ _{ca} =11.7N/mm ²
	許容せん断応力度	τ _{ca} =0.26N/mm ²
鉄 筋	許容引張応力度	σ _{sa} =160N/mm ²

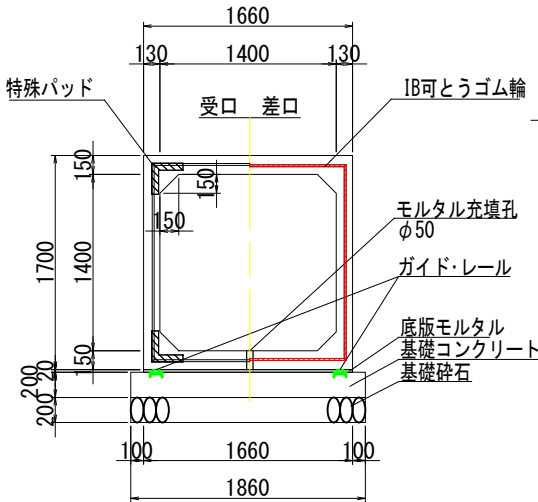
巻立コンクリート詳細図

S=1:30



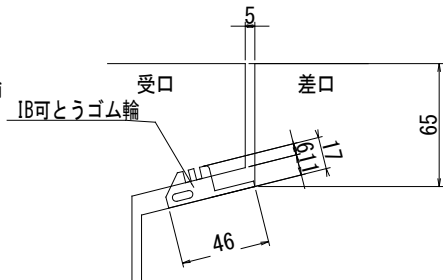
標準断面図

S=1:30



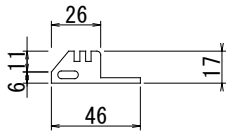
継手部詳細図

S=1:2



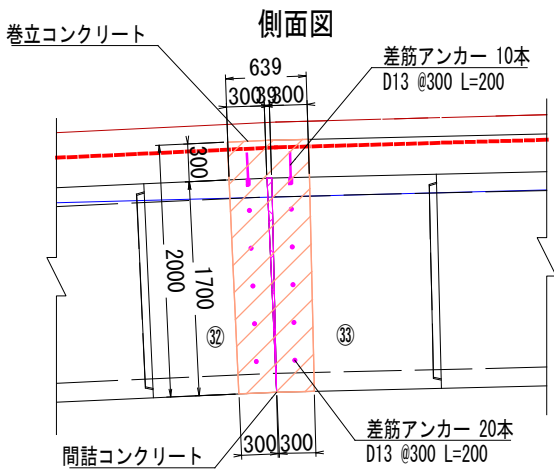
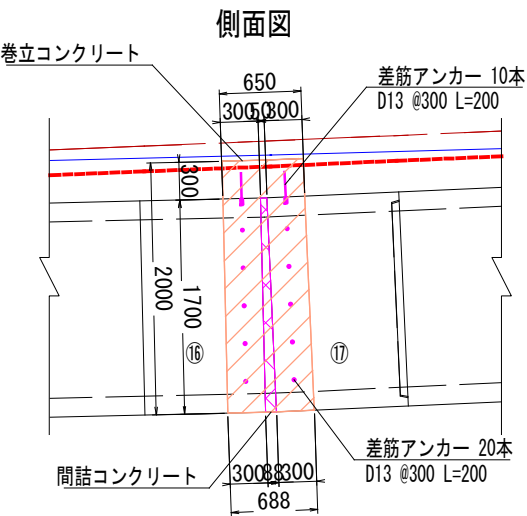
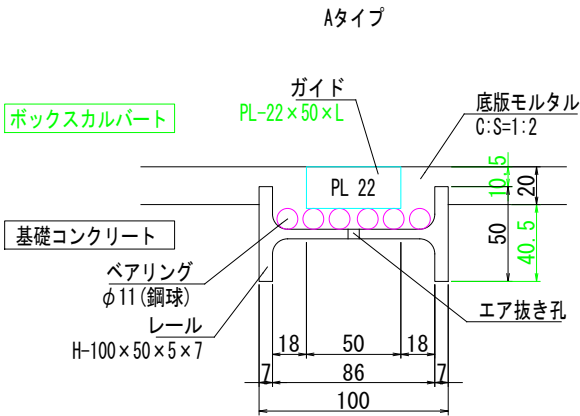
IB可とうゴム輪断面図

S=1:2



ガイド・レール詳細図

S=1:2



材料表

種別	規格	単位	数量
巻立コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	1.136
型枠		m ²	6.072
間詰コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.062
型枠		m ²	0.348
差筋アンカー	D13 L=200	本	30

材料表

種別	規格	単位	数量
巻立コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	1.052
型枠		m ²	5.874
間詰コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	0.018
型枠		m ²	0.099
差筋アンカー	D13 L=200	本	30

数量表

名称	規格	サイズ(B×H×L)	本数	重量(kg)	備考
IBボックスカルバート (ベアリング横引き工法) 緻密コンクリート	T-25	1400×1400×2000	21	4540	標準 (No. 14マンホール孔φ600)
		1400×1400×1505	1	3405	標準 (No. 19 右開口φ250, No. 23 左開口φ250)
		1400×1400×1264/1370	1	2990	標準 (No. 30, 34 右開口φ250, No. 40 左開口φ150)
		1400×1400×901/1006	1	2170	短尺・凸無 (左右開口300×300)
		1400×1400×982	1	2230	斜切・凹無・連結金具付
		1400×1400×1012/952	1	2230	斜切・凹無・連結金具付・差筋付
		1400×1400×1573/1513	1	3510	短尺・凸無・差筋付
		1400×1400×1605/1484	1	3510	斜切・凸無・連結金具付
		1400×1400×1093/973	1	2350	斜切・凹無・連結金具付
		1400×1400×955/1113	1	2350	斜切・凸無・連結金具付
		1400×1400×1164/1322	1	2830	斜切・凹無・差筋付
		1400×1400×1206/1279	1	2820	斜切・凸無・差筋付
		1400×1400×1503/1575	1	3500	斜切・凹無・連結金具付
		1400×1400×1576/1503	1	3500	斜切・凸無・連結金具付
		1400×1400×1529/1457	1	3390	斜切・凹無・連結金具付
		1400×1400×1512/1474	1	3390	斜切・凸無・連結金具付
		1400×1400×1012/974	1	2260	斜切・凹無・連結金具付
		1400×1400×1007/979	1	2260	斜切・凸無・連結金具付
		1400×1400×861/833	1	1930	斜切・凹無・連結金具付
					斜切・凸無・連結金具付
合計			50		

※割付は施工伸び5mmを考慮している。

名称	規格	算式	単位	数量
底版モルタル	C:S=1:2	1.660×0.020×L	m ³	-
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	1.860×0.200×L	m ³	-
同上型枠		0.200×2×L	m ²	-
基礎砕石	t=200mm	1.860×L	m ²	-
差筋アンカー	D13 突出長=200mm	30×30	本	60
巻立コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	1.136+1.052	m ³	2.188
同上型枠		6.072+5.874	m ²	11.946
間詰コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	0.062+0.018	m ³	0.080
同上型枠		0.348+0.099	m ²	0.447
レール	H-100×50×5×7	L×2	m	-
ベアリング	φ11 360個/m	L×2	m	-
ガイド	PL-22×50×1400	32×2	本	64
	PL-22×50×1100	10×2	本	20
	PL-22×50×800	8×2	本	16

参 考 資 料

— 普通河川大平川河川改良工事 —

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-07.10.01(0)		凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
カルバート工	1	式			Y1E0108 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010801 レベル3
床掘り(掘削) 【土砂】	1	式			Y1E01080101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模)	180	m3			SPK25040001 00
標準	180	m3			ボックスカルバート 単第0 -0001 表
埋戻し 【土砂】					Y1E01080103 レベル4
	100	m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040020 00
	90	m3			単第0 -0002 表
埋戻し 土砂 現場制約あり 締固め有り					SPK25040020 00
	10	m3			単第0 -0003 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャストカルバート工					Y1E010807 レベル3
	1	式			
プレキャストボックス 【1400×1400】					Y1E01080701 レベル4
	57	m			
底盤モルタル工					V0000000020 00
	2	m3			単第0 -0004 表
レール設置工					V0000000030 00
	114	m			単第0 -0006 表
ウインチ設置撤去工					V0000000040 00
	2	箇所			単第0 -0007 表
基礎コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設					SPK25040157 00
	25	m3			単第0 -0008 表
基礎コンクリート型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物					SPK25040159 00
	23	m2			単第0 -0009 表
基礎砕石 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40					SPK25040034 00
	127	m2			単第0 -0010 表
ボックスカルバート等材料					V0000000001 00
	1	式			単第0 -0011 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ボックスカルバート敷設工					V0000000010 00
	57.0	m			単第0 -0012 表
【支給品費等】桁等購入費 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象] 一般管理費[対象外]					#0049
ボックスカルバート等材料（既購入分）					V0000000002 00
	1	式			単第0 -0013 表
巻き立てコンクリート					Y1E01080702レベル4
	2	m3			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設					SPK25040157 00
	2	m3			単第0 -0014 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物					SPK25040159 00
	12	m2			単第0 -0015 表
鉄筋工 SD345 D13 一般構造物 [規]10t未満					SS000099 00
	0.02	t			単第0 -0016 表
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 削孔深さ30mm以上200mm未満					SPK25040114 00
	60	孔			単第0 -0017 表
間詰コンクリート					Y1E01080703レベル4
	0.1	m3			

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.1	m3			SPK25040157 00 単第0 -0014 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.4	m2			SPK25040159 00 単第0 -0015 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り(掘削) 【土砂】	20	m3			Y1E01090101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	20	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001 表
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
プレキャストU型側溝 【落ちふた式U形側溝】	68	m			Y1E01090301 レベル4
U型側溝 300*300*2000 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 300A[300×300×2000]	68	m			SDT00013 00 単第0 -0018 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
側溝蓋 【落ちふた式U形側溝蓋】	127	枚			Y1E01090305レベル4
蓋版 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種ふた 300[412×95×500]	123	枚			SDT00017 00 単第0 -0019 表
蓋版 鋼製グレーチング- ノンスリップかさ上げ JIS,T-25,細目ゴム付,みぞ幅300[997×410]	4	枚			SDT00017 00 単第0 -0020 表
集水桝・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
プレキャスト集水桝 【落ちふた式U形側溝蓋】	6	箇所			Y1E01090504レベル4
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下	6	基			SPK25040096 00 単第0 -0021 表
落ちふた式U型側溝桝 T-25,呼び名300×300×800,細目 参考質量206kg	6	基			TH000994 00
排水管敷設 【硬質塩化ビニル管、フラップゲート】	1	式			Y1E01090505レベル4
排水管敷設	1	式			V0000000100 00 単第0 -0022 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土砂】					Y1E01011002 レベル4
	140	m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離2.0km以下(1.5km超)					SPK25040002 00
	140	m3			本工事1 単第0 -0023 表
残土等処分					Y1E01011003 レベル4
	140	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入費					F0000000100 00
	140	m3			
構造物撤去工					Y1E0112 レベル2
	1	式			
構造物取壊し工					Y1E011206 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート構造物取壊し 【機械施工】	38	m3			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	15	m3			SDT00031 00 単第0 -0024 表
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	23	m3			SDT00033 00 単第0 -0025 表
舗装版破碎 【アスファルト舗装版】	48	m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	48	m2			SPK25040018 00 単第0 -0026 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【Co殻】	38	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし D1D区間有り 運搬距離3.3km以下(1.6km超)	15	m3			SPK25040155 00 単第0 -0027 表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし D1D区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	23	m3			SPK25040155 00 単第0 -0028 表

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 【As殻】	2	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離3.5km以下(1.5km超)	2	m3			SPK25040155 00 単第0 -0029 表
殻処分 【Co殻】	38	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻受入費 無筋	34	t			F0000000101 00
コンクリート殻受入費 有筋	58	t			F0000000102 00
殻処分 【As殻】	2	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費	5.6	t			F0000000103 00

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装工					Y1E0204 レベル2
	1	式			
アスファルト舗装工					Y1E020404 レベル3
	1	式			
下層路盤(車道・路肩部) 【RC-40 1層施工】					Y1E02040401 レベル4
	135	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40					SPK25040235 00
	135	m2			本工事1 単第0 -0030 表
上層路盤(車道・路肩部) 【RM-30 1層施工】					Y1E02040403 レベル4
	135	m2			
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工					SPK25040237 00
	135	m2			本工事1 単第0 -0031 表
表層(車道・路肩部) 【再生密粒度アスファルト混合物(20) 1層施					Y1E02040409 レベル4
	135	m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm					SPK25040244 00
	135	m2			単第0 -0032 表
地盤改良工					Y1E0102 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
固結工					Y1E010207 レベル3
	1	式			
薬液注入					Y1E01020708レベル4
	182	本			
薬液注入工(二重管ストレーナ) 複相方式 (2セット) 総削孔長= 5 0 . 4 m					S0740 00
	14	本			左岸 単第0 -0033 表
薬液注入工(二重管ストレーナ) 複相方式 (2セット) 総削孔長= 5 1 . 9 m					S0740 00
	14	本			左岸 単第0 -0034 表
薬液注入工(二重管ストレーナ) 複相方式 (2セット) 総削孔長= 5 1 . 9 m					S0740 00
	14	本			左岸 単第0 -0035 表
薬液注入工(二重管ストレーナ) 複相方式 (2セット) 総削孔長= 7 0 m					S0740 00
	16	本			左岸 単第0 -0036 表
薬液注入工(二重管ストレーナ) 複相方式 (2セット) 総削孔長= 5 6 . 9 m					S0740 00
	13	本			左岸 単第0 -0037 表
薬液注入工(二重管ストレーナ) 複相方式 (2セット) 総削孔長= 3 9 . 6 m					S0740 00
	11	本			右岸 単第0 -0038 表
薬液注入工(二重管ストレーナ) 複相方式 (2セット) 総削孔長= 5 1 . 9 m					S0740 00
	14	本			右岸 単第0 -0039 表

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
薬液注入工(二重管ストレーナ) 複相方式 (2セット) 総削孔長= 5 1 . 9 m	14	本			S0740 00 右岸 単第0 -0040 表
薬液注入工(二重管ストレーナ) 複相方式 (2セット) 総削孔長= 7 0 m	16	本			S0740 00 右岸 単第0 -0041 表
薬液注入工(二重管ストレーナ) 複相方式 (2セット) 総削孔長= 6 1 . 2 m	14	本			S0740 00 右岸 単第0 -0042 表
薬液注入工(二重管ストレーナ) 複相方式 (2セット) 総削孔長= 9 3 . 5 m	21	本			S0740 00 左岸 単第0 -0043 表
薬液注入工(二重管ストレーナ) 複相方式 (2セット) 総削孔長= 6 5 . 1 m	21	本			S0740 00 右岸 単第0 -0044 表
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
土留・仮締切工	1	式			Y1E011504 レベル3
軽量鋼矢板 【LSP-3B(5mm)】 【H=3.0m】	57	m			Y1E01150404 レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	57	m			SG1D0033001 00 単第0 -0045 表

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	57	m			単第0 -0047 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	57	m			単第0 -0048 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	57	m			単第0 -0049 表
軽量鋼矢板賃料					F0000000510 00
	1	式			
軽量金属支保賃料					F0000000520 00
	1	式			
軽量金属支保賃料					F0000000530 00
	1	式			
交通管理工					Y1E011521 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1E01152101レベル4
	186	人			
交通誘導警備員A					R0368 00
	62	人			

本工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B					R0369 00
	124	人			
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
	1	式			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 4.7km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0050 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					

本工事費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
計算情報..... 対象額..... 率.....					

本工事費 内訳表

頁0 -0016

[illegible]

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 26.01%

SPK25040001
標準
62.89%

ボックスカルバート
市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0001 表
1
標準単価:

m3 当り
1,241.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK25040020
上記以外(小規模)

単第0 -0002 表

1
標準単価:

m3 当り
4,063.80000

機械構成比: 8.87%

労務構成比: 87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0019

埋戻し

土砂

機械構成比: 8.87%

勞務構成比： 87.15%

上記以外(小規模)

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

單第0 -0002 表

1
標準単価：

m3 当り
4,063.80000

[illegible]

施工単価表

埋戻し
土砂
機械構成比：0.25%
労務構成比：99.40%
材料構成比：0.35%
市場単価構成比：0.00%

SPK25040020
現場制約あり 締固め有り

単第0 -0003 表
1
標準単価：7,754.20000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.25%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	88.46%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.35%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=6 C=1 現場制約あり 締固め有り			B=1 D=1 土砂 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0021

底盤モルタル工

V0000000020

單第0 -0004 表

10

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

モルタル練
高炉

SPK25040158

単第0 -0005 表

1
標準単価： 102,720.00000
m3 当り

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 82.04% 材料構成比： 17.96% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	54.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.46%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	12.48%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.48%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0023

レール設置工

V0000000030

單第0 -0006 表

100 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

ワインチ設置撤去工

V0000000040

單第0 -0007 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

基礎コンクリート

SPK25040157

単第0 -0008 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比:

61.54%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0026

基礎コンクリート

SPK25040157

单第0 -0008 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比:	3.50%	労務構成比:	34.96%	材料構成比:	61.54%	市場単価構成比:	0.00%
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------

標準単価： 36,531.00000

[illegible]

施工単価表

基礎コンクリート型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040159
鉄筋・無筋構造物

単第0 -0009 表

1
標準単価: 10,100.00000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0028

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0010 表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.78% 労務構成比:

70.31%

材料構成比: 24.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,407.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	4.75%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	20.46%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0029

基礎碎石

SPK25040034

單第0 -0010 表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

機械構成比: 4.78% 労務構成比: 70.31%

材料構成比: 24.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：
1

m2 当り
1,407.60000

[illegible]

施工単価表

ボックスカルバート等材料

V0000000001

単第0 -0011 表

頁0 -0030

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ボックスカルバート T-25 1400×1400×2000 標準 緻密コンクリート 横引き工法	4	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×2000 No.12 左右開口 φ30 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×1576/1503 No.42 凹無 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×1529/1457 No.43 凸無 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×1512/1474 No.45 凹無 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×1012/974 No.46 凸無 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×1007/979 No.48 凹無 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×861/833 No.49 凸無 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ガイド PL-22×50×1400	8	本			
ガイド PL-22×50×1100	8	本			
ガイド PL-22×50×800	6	本			
鉄球 φ11mm	34	m			

施工単価表

頁0 -0031

ボックスカルバート等材料

V0000000001

單第0 -0011 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

ボックスカルバート敷設工

V0000000010

単第0 -0012 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.4	人			
特殊作業員	1.1	人			
普通作業員	1.0	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.4	日			
ウインチ 巻上能力1t	0.4	供用日			
雑材料	1	%			#01
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0 -0033

ボックスカルバート等材料（既購入分）

V0000000002

単第0 -0013 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ボックスカルバート T-25 1400×1400×2000 標準 緻密コンクリート 横引き工法	9	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×2000 No.14 マンホール孔 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×2000 No.19 左開口φ250 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×2000 No.23 右開口φ250 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×2000 No.30 右開口φ250 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×2000 No.34 右開口φ250 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×1264/1370 斜切・凹無・連 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×901/1006 斜切・凹凸無・差 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×982 短尺・凸無・差筋付 N 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×1012/952 斜切・凹無・連結 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×1573/1513 斜切・凸無・連 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×1605/1484 斜切・凹無・連 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			

施工単価表

ボックスカルバート等材料（既購入分）

V0000000002

単第0 -0013 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ボックスカルバート T-25 1400×1400×1093/973 斜切・凸無・連結 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×955/1113 斜切・凹無・差筋 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×1164/1322 斜切・凸無・差 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ボックスカルバート T-25 1400×1400×1206/1279 斜切・凹無・連 緻密コンクリート 横引き工法	1	本			
ガイド PL-22×50×1400	28	本			
ガイド PL-22×50×1100	10	本			
ガイド PL-22×50×800	10	本			
レール H-100×50×5×7	80	m			
鉄球 φ11mm	80	m			
フラップゲート φ200 FRP製 購入済	5	基			
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0035

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0014 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比:

61.54%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0036

コンクリート

SPK25040157

單第0 -0014 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50% 勞務構成比:

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

36,531.00000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0015 表

1
標準単価:

m2 当り
10,100.00000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		46.66%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		25.14%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		9.51%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=1	鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0038

鉄筋工
SD345 D13

SS000099

單第0 -0016 表

一般構造物 [規]10t未滿

1 t 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK25040114

単第0 -0017 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.15% 労務構成比: 95.53% 材料構成比: 2.32% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 684.28000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.03%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
その他 電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ 38 ~ 40mm	0.72%		電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ 38 ~ 40mm		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	45.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.89%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0040

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK25040114

單第0 -0017 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.15% 労務構成比: 95.53%

材料構成比: 2.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

684.28000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0042

蓋版

SDT00017

單第0 -0019 表

落ちふた式U形側溝(JIS A 5372)3種ふた

$$300[412 \times 95 \times 500]$$

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

蓋版

SDT00017

單第0 -0020 表

鋼製グレーチング-ノンスリップかさ上げ

JIS,T-25,細目ゴム付,みぞ幅300[997×410]

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

プレキャスト集水桝

SPK25040096

単第0 -0021 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.16%

労務構成比:

84.54%

材料構成比:

3.30%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

6,206.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.81%		バックハウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	37.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	16.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0045

プレキャスト集水桝

SPK25040096

單第0 -0021 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.16%

勞務構成比：

84.54%

材料構成比: 3.30%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

6,206.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0046

排水管敷設

V0000000100

單第0 -0022 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0047

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間有り 距離2.0km以下(1.5km超) 本工事1
標準単価: 1,334.50000

単第0 -0023 表
1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=11 距離2.0km以下(1.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0048

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0024 表

m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0049

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)

SDT00033

單第0 -0025 表

m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK25040018

単第0 -0026 表

機械構成比:20.13%

労務構成比:71.97%

材料構成比:7.90%

市場単価構成比:0.00%

標準単価:1,747.00000

1m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0051

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離3.3km以下(1.6km超)

単第0 -0027 表

1
標準単価: 1,263.90000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

施工単価表

殻運搬
Co(鉄筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)

単第0 -0028 表
1
標準単価: 3,001.80000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=50 運搬距離14.4km以下(10.9km超)		

施工単価表

頁0 -0053

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 44.05%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離3.5km以下(1.5km超)
労務構成比: 39.87%

単第0 -0029 表
材料構成比: 16.08%

1
標準単価: 2,385.00000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=15 運搬距離3.5km以下(1.5km超)		

施工単価表

頁0 -0054

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0030 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

本工事1

1

m2 当り

機械構成比: 5.72%

労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.72%

労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

SPK25040235

RC-40

本工事1

単第0 -0030 表

1

標準単価:

m2 当り

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40～0mm	74.21%		クラッシャー 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0056

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0031 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

本工事1

1

m2 当り

機械構成比: 11.57%

労務構成比: 37.08%

材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0031 表

RM-30

機械構成比: 11.57%

労務構成比: 37.08%

材料構成比: 51.35%

全仕上り厚100mm 1層施工

本工事1

市場単価構成比: 0.00%

1

標準単価: 637.83000

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0058

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK25040244

単第0 -0032 表

1層当り平均仕上厚50mm

機械構成比: 1.62% 労務構成比: 14.97% 材料構成比: 83.41% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,912.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.21%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.19%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0059

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下
機械構成比: 1.62%

SPK25040244
1層当り平均仕上厚50mm
労務構成比: 14.97%

材料構成比: 83.41%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0032 表

1
標準単価:

m2 当り
1,912.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	76.32%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.78%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.28%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 C=6 G=1 I=1	平均幅員1.4m以上3.0m以下 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)		B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0060

薬液注入工(二重管ストレーナ)
複相方式 (2セット)

S0740
総削孔長= 5 0 . 4 m

左岸

単第0 -0033 表

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.144	人			1*0.1443
特殊作業員	0.433	人			3*0.1443
普通作業員	0.289	人			2*0.1443
地盤注入用薬液 溶液型無機瞬結タイプ	1,218.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.289	日			2*0.1443
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.289	日			2*0.1443
諸雑費	22	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=3 複相方式 (2セット) C=50.4 砂質土の削孔長(m) E=1218 1本当り注入量 (Qs)(L/本)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=18 削孔時間 (T2)(分)		
G=0.5 土被り長 (L2)(m) I=1 総注入量:500kl以下			H=800 【F】注入材料(L) J=1 -		

施工単価表

頁0 -0061

薬液注入工(二重管ストレーナ)
複相方式 (2セット)

S0740
総削孔長= 5 1 . 9 m

左岸

単第0 -0034 表

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.148	人			1*0.1477
特殊作業員	0.443	人			3*0.1477
普通作業員	0.296	人			2*0.1477
地盤注入用薬液 溶液型無機瞬結タイプ	1,250.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.296	日			2*0.1477
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.296	日			2*0.1477
諸雑費	22	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=3 複相方式 (2セット) C=51.9 砂質土の削孔長(m) E=1250 1本当り注入量 (Qs)(L/本)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=18.6 削孔時間 (T2)(分)		
G=0.5 土被り長 (L2)(m) I=1 総注入量:500kl以下			H=800 【F】注入材料(L) J=1 -		

施工単価表

頁0 -0062

薬液注入工(二重管ストレーナ)
複相方式 (2セット)

S0740
総削孔長= 5 1 . 9 m

左岸

単第0 -0035 表

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.152	人			1*0.1515
特殊作業員	0.455	人			3*0.1515
普通作業員	0.303	人			2*0.1515
地盤注入用薬液 溶液型無機瞬結タイプ	1,296.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.303	日			2*0.1515
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.303	日			2*0.1515
諸雑費	22	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=3 複相方式 (2セット) C=51.9 砂質土の削孔長(m) E=1296 1本当り注入量 (Qs)(L/本)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=18.6 削孔時間 (T2)(分)		
G=0.5 土被り長 (L2)(m) I=1 総注入量:500kl以下			H=800 【F】注入材料(L) J=1 -		

施工単価表

頁0 -0063

薬液注入工(二重管ストレーナ)
複相方式 (2セット)

S0740
総削孔長= 7 0 m

左岸

単第0 -0036 表

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.172	人			1*0.1718
特殊作業員	0.515	人			3*0.1718
普通作業員	0.344	人			2*0.1718
地盤注入用薬液 溶液型無機瞬結タイプ	1,488.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.344	日			2*0.1718
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.344	日			2*0.1718
諸雑費	22	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=3 複相方式 (2セット) C=70 砂質土の削孔長(m) E=1488 1本当り注入量 (Qs)(L/本)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=21.9 削孔時間 (T2)(分)		
G=0.5 土被り長 (L2)(m) I=1 総注入量:500kl以下			H=800 【F】注入材料(L) J=1 -		

施工単価表

頁0 -0064

薬液注入工(二重管ストレーナ)
複相方式 (2セット)

S0740
総削孔長= 5 6 . 9 m

左岸

単第0 -0037 表

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.173	人			1*0.1731
特殊作業員	0.519	人			3*0.1731
普通作業員	0.346	人			2*0.1731
地盤注入用薬液 溶液型無機瞬結タイプ	1,504.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.346	日			2*0.1731
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.346	日			2*0.1731
諸雑費	22	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=3 複相方式 (2セット) C=56.9 砂質土の削孔長(m) E=1504 1本当り注入量 (Qs)(L/本)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=21.9 削孔時間 (T2)(分)		
G=0.5 土被り長 (L2)(m) I=1 総注入量:500kl以下			H=800 【F】注入材料(L) J=1 -		

施工単価表

頁0 -0065

薬液注入工(二重管ストレーナ)
複相方式 (2セット)

S0740
総削孔長= 3 9 . 6 m

右岸

単第0 -0038 表

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.142	人			1*0.142
特殊作業員	0.426	人			3*0.142
普通作業員	0.284	人			2*0.142
地盤注入用薬液 溶液型無機瞬結タイプ	1,190.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.284	日			2*0.142
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.284	日			2*0.142
諸雑費	22	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=3 複相方式 (2セット) C=39.6 砂質土の削孔長(m) E=1190 1本当り注入量 (Qs)(L/本)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=18 削孔時間 (T2)(分)		
G=0.5 土被り長 (L2)(m) I=1 総注入量:500kl以下			H=800 【F】注入材料(L) J=1 -		

施工単価表

薬液注入工(二重管ストレーナ)
複相方式 (2セット)

S0740
総削孔長= 5 1 . 9 m

右岸

単第0 -0039 表

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.149	人			1*0.1489
特殊作業員	0.447	人			3*0.1489
普通作業員	0.298	人			2*0.1489
地盤注入用薬液 溶液型無機瞬結タイプ	1,264.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.298	日			2*0.1489
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.298	日			2*0.1489
諸雑費	22	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=3 複相方式 (2セット) C=51.9 砂質土の削孔長(m) E=1264 1本当り注入量 (Qs)(L/本)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=18.6 削孔時間 (T2)(分)		
G=0.5 土被り長 (L2)(m) I=1 総注入量:500kl以下			H=800 【F】注入材料(L) J=1 -		

施工単価表

頁0 -0067

薬液注入工(二重管ストレーナ)
複相方式 (2セット)

S0740
総削孔長= 5 1 . 9 m

右岸

単第0 -0040 表

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.147	人			1*0.1469
特殊作業員	0.441	人			3*0.1469
普通作業員	0.294	人			2*0.1469
地盤注入用薬液 溶液型無機瞬結タイプ	1,240.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.294	日			2*0.1469
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.294	日			2*0.1469
諸雑費	22	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=3 複相方式 (2セット) C=51.9 砂質土の削孔長(m) E=1240 1本当り注入量 (Qs)(L/本)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=18.6 削孔時間 (T2)(分)		
G=0.5 土被り長 (L2)(m) I=1 総注入量:500kl以下			H=800 【F】注入材料(L) J=1 -		

施工単価表

頁0 -0068

薬液注入工(二重管ストレーナ)
複相方式 (2セット)

S0740
総削孔長= 7 0 m

右岸

単第0 -0041 表

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.173	人			1*0.1728
特殊作業員	0.518	人			3*0.1728
普通作業員	0.346	人			2*0.1728
地盤注入用薬液 溶液型無機瞬結タイプ	1,500.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.346	日			2*0.1728
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.346	日			2*0.1728
諸雑費	22	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=3 複相方式 (2セット) C=70 砂質土の削孔長(m) E=1500 1本当り注入量 (Qs)(L/本)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=21.9 削孔時間 (T2)(分)		
G=0.5 土被り長 (L2)(m) I=1 総注入量:500kl以下			H=800 【F】注入材料(L) J=1 -		

施工単価表

頁0 -0069

薬液注入工(二重管ストレーナ)
複相方式 (2セット)

S0740
総削孔長= 6 1 . 2 m

右岸

単第0 -0042 表

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.171	人			1*0.1714
特殊作業員	0.514	人			3*0.1714
普通作業員	0.343	人			2*0.1714
地盤注入用薬液 溶液型無機瞬結タイプ	1,484.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.343	日			2*0.1714
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.343	日			2*0.1714
諸雑費	22	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=3 複相方式 (2セット) C=61.2 砂質土の削孔長(m) E=1484 1本当り注入量 (Qs)(L/本)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=21.9 削孔時間 (T2)(分)		
G=0.5 土被り長 (L2)(m) I=1 総注入量:500kl以下			H=800 【F】注入材料(L) J=1 -		

施工単価表

頁0 -0070

薬液注入工(二重管ストレーナ)
複相方式 (2セット)

S0740
総削孔長=93.5m

左岸

単第0 -0043 表

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.143	人			1*0.1429
特殊作業員	0.429	人			3*0.1429
普通作業員	0.286	人			2*0.1429
地盤注入用薬液 溶液型無機瞬結タイプ	1,094.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.286	日			2*0.1429
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.286	日			2*0.1429
諸雑費	22	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=3 複相方式 (2セット) C=93.5 砂質土の削孔長(m) E=1094 1本当り注入量 (Qs)(L/本)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=22.3 削孔時間 (T2)(分)		
G=1.7 土被り長 (L2)(m) I=1 総注入量:500kl以下			H=800 【F】注入材料(L) J=1 -		

施工単価表

頁0 -0071

薬液注入工(二重管ストレーナ)
複相方式 (2セット)

S0740
総削孔長= 6 5 . 1 m

右岸

単第0 -0044 表

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.130	人			1*0.1302
特殊作業員	0.391	人			3*0.1302
普通作業員	0.261	人			2*0.1302
地盤注入用薬液 溶液型無機瞬結タイプ	1,094.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.261	日			2*0.1302
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.261	日			2*0.1302
諸雑費	22	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=3 複相方式 (2セット) C=65.1 砂質土の削孔長(m) E=1094 1本当り注入量 (Qs)(L/本)			B=0 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=15.5 削孔時間 (T2)(分)		
G=0.3 土被り長 (L2)(m) I=1 総注入量:500kl以下			H=800 【F】注入材料(L) J=1 -		

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0045 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.8	人			
特殊作業員	2.8	人			
普通作業員	8.4	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	13.4	時間			単第0-0046 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

頁0 -0073

機-01_バックホウ運転

SM0102020

單第0 -0046 表

113 標準型 排2

山積0.28m³(平積0.2m³)

時間 当り

[illegible]

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0047 表

頁0 -0074

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.1	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0048 表

頁0 -0075

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.2	人			
特殊作業員	1.2	人			
普通作業員	3.6	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置 C=1 水圧式パイプサポート H=1 -			B=2 設置段数 2段(掘削深3.5m以下) D=1 - L=1 -		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0049 表

頁0 -0076

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 撤去 C=1 水圧式パイプサポート			B=2 設置段数 2段(掘削深3.5m以下)		

施工単価表

頁0 -0077

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬	S1000007
運搬距離 4.7km	製品長 12m以内

單第0 -0050 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0078

基本運賃

S1000009

單第0 -0051 表

運搬距離 4.7km

製品長 12m以内 運搬質量 24.6t

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0079

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0052 表

式 当り

[illegible]

数 量 総 括 表

(1/2)

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	数 量		摘 要
						数量		
本工事1								
	雨水きょ布設工							
		ボックスカルバート						
			1400×1400		本	39.0		
			1400×1400	横引き工法	m	57.0		
			底版モルタル	C : S = 1 : 2	m3	1.9		
			基礎コンクリート	$\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$	m3	25.4	t=20cm	
			基礎コンクリート型枠	無筋	m2	22.8	t=20cm	
			基礎砕石		m2	127.1	t=20cm	
			差筋アンカー	D13 突出長=200mm	本	60.0		
			巻立コンクリート	$\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$	m3	2.2		
			同上型枠		m2	11.9		
			間詰コンクリート	$\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$	m3	0.1		
			同上型枠		m2	0.4		
			レール	H-100×50×5×7	m	114.0		
			ベアリング	$\phi 11 \ 360\text{個/m}$	m	114.0		
			ガイド	PL-22×50×1400	本	64.0		
				PL-22×50×1100	本	20.0		
				PL-22×50×800	本	16.0		
		フラップゲート	$\phi 200$ 用	FRP製	箇	5.0		
		塩ビ管	VU $\phi 200$	樹-BOX	m	4.0		
			VU $\phi 150$	切替え-樹	m	4.0		
			VU $\phi 100$	切替え-BOX	m	4.0		
			45曲管 $\phi 150$		個	2.0		
		マンホール蓋		$\phi 600$ 密閉式、転落防止付 t-14	個	1		
		調整リング		$\phi 600 \ h=100$	個	1		
		マンホール用足掛金物		W300	個	3		
		U型側溝 (B300×H300 縦断用)						
				B300×H300	m	68.4		
		集水樹						
			1号集水樹		箇所	6.0		
		掘削工						
			掘削	ボックスカルバート BH0. 28m3	m ³	181		
			掘削	側溝 BH0. 28m3	m ³	20		
		埋め戻し	①	砂	m ³	88		
			②	流用土 タンバ締固め	m ³	11		
		残土処理工	残土処理	土砂	m ³	141		
		構造物取壊し工	無筋コンクリート		m ³	14.6		
			同上処分工	2.3t/m3	t	33.6		
			鉄筋コンクリート		m ³	23.2		
			同上処分工	2.5t/m3	t	58.0		
	土留め							
		軽量鋼矢板建込引抜き工						
			軽量鋼矢板建込引抜き工	H=3.0m	m	61.5		24t, 13日
		土留め支保工						
			軽量金属支保工	W=2.5、2段	m	61.5		1.5t, 13日
			軽量金属支保工	W=2.5、1段	m	61.5		盛替え1回
	薬液注入工							
		薬液注入工			式	1.0		28日
	舗装							
			As舗装版掘削積込	t=0.05m	m2	47.9		
			同上処分工		m3	2.4		
			アスファルト舗装工	再生密粒度 t=0.05m	m2	134.7		
			上層路盤	RM30 t=10	m2	134.7		
			下層路盤	RC40 t=10	m2	134.7		

ボックスカルバート 数量計算書

名 称	品 種	規 格	単位	数 量	重量(kg)	備 考
IBボックスカルバート ベアリング横引き工 法 緻密コンクリート	T-25	1400×1400×2000	本	15	W=4540kg	標準
		1400×1400×2000	本	1	W=4540kg	No. 14 マンホール孔 φ 600
		1400×1400×2000	本	1	W=4540kg	No. 19 左開口 φ 250
		1400×1400×2000	本	1	W=4540kg	No. 23 右開口 φ 250
		1400×1400×2000	本	1	W=4540kg	No. 30 右開口 φ 250
		1400×1400×2000	本	1	W=4540kg	No. 34 右開口 φ 250
		1400×1400×2000	本	1	W=4540kg	No. 40 左開口 φ 150
		1400×1400×1505	本	1	W=3405kg	No. 12 左右開口 □300
		1400×1400×1264/1370	本	1	W=2990kg	斜切・凹無・連結金具付 No. 15
		1400×1400×901/1006	本	1	W=2170kg	斜切・凹凸無・差筋付 No. 16
		1400×1400×982	本	1	W=2230kg	短尺・凸無・差筋付 No. 17
		1400×1400×1012/952	本	1	W=2230kg	斜切・凹無・連結金具付 No. 21
		1400×1400×1573/1513	本	1	W=3510kg	斜切・凸無・連結金具付 No. 22
		1400×1400×1605/1484	本	1	W=3510kg	斜切・凹無・連結金具付 No. 26
		1400×1400×1093/973	本	1	W=2350kg	斜切・凸無・連結金具付 No. 27
		1400×1400×955/1113	本	1	W=2350kg	斜切・凹無・差筋付 No. 32
		1400×1400×1164/1322	本	1	W=2830kg	斜切・凸無・差筋付 No. 33
		1400×1400×1206/1279	本	1	W=2820kg	斜切・凹無・連結金具付 No. 37
		1400×1400×1503/1575	本	1	W=3500kg	斜切・凸無・連結金具付 No. 38
		1400×1400×1576/1503	本	1	W=3500kg	斜切・凹無・連結金具付 No. 42
		1400×1400×1529/1457	本	1	W=3390kg	斜切・凸無・連結金具付 No. 43
		1400×1400×1512/1474	本	1	W=3390kg	斜切・凹無・連結金具付 No. 45
		1400×1400×1012/ 974	本	1	W=2260kg	斜切・凸無・連結金具付 No. 46
		1400×1400×1007/ 979	本	1	W=2260kg	斜切・凹無・連結金具付 No. 48
		1400×1400× 861/ 833	本	1	W=1930kg	斜切・凸無・連結金具付 No. 49
	合 計		本	39		

数量計算書

名 称	規格	計算式	単位	数 量
ボックスカルバート布設工	ボックスカルバート横引き工法	$L=43.50+13.50$	m	57.0
底版モルタル	C : S = 1 : 2	$1.660 \times 0.020 \times 57$	m3	1.9
基礎コンクリート	$\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$	$2.230 \times 0.200 \times 57$	m3	25.4
基礎コンクリート型枠	無筋	$0.200 \times 2 \times 57$	m2	22.8
基礎砕石	t=200mm	2.230×57	m2	127.1
差筋アンカー	D13 突出長=200mm	30+30	本	60.0
巻立コンクリート	$\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$	$(2.260 \times 2.000 - 1.660 \times 1.700) \times ((0.650 + 0.688) / 2) +$ $(2.260 \times 2.000 - 1.660 \times 1.700) \times ((0.639 + 0.600) / 2)$	m3	2.2
同上型枠		$(2.260 \times 2.000 - 1.660 \times 1.700) \times 2 + ((0.650 + 0.688) / 2) \times 2.000 \times 2 +$ $(2.260 \times 2.000 - 1.660 \times 1.700) \times 2 + ((0.639 + 0.600) / 2) \times 2.000 \times 2$	m2	11.9
間詰コンクリート	$\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$	$(1.660 \times 1.700 - 1.400 \times 1.400 + 0.150 \times 0.150 / 2 \times 4) \times ((0.050 + 0.088) / 2) +$ $(1.660 \times 1.700 - 1.400 \times 1.400 + 0.150 \times 0.150 / 2 \times 4) \times (0.039 / 2)$	m3	0.1
同上型枠		$(0.150 \times 1.414 \times 4 + 1.400 \times 3) \times ((0.050 + 0.088) / 2) +$ $(0.150 \times 1.414 \times 4 + 1.400 \times 3) \times (0.039 / 2)$	m2	0.4
レール	H-100×50×5×7	57×2	m	114.0
ベアリング	φ11 360個/m	57×2	m	114.0
ガイド	PL-22×50×1400	32×2	本	64.0
	PL-22×50×1100	10×2	本	20.0
	PL-22×50×800	8×2	本	16.0
フラップゲート	φ200用	FRP製	箇	5.00
塩ビ管	VU φ200	桧-BPX	m	4.00
	VU φ150	切替え-桧	m	4.00
	VU φ100	切替え-BPX	m	4.00
	45曲管 φ150		個	2.00
マンホール蓋	φ600 密閉式、転落防止付	t-14	個	1.00
調整リング	φ600 h=100		個	1.00
マンホール用足掛金物	W300		個	3.00

[illegible][illegible]

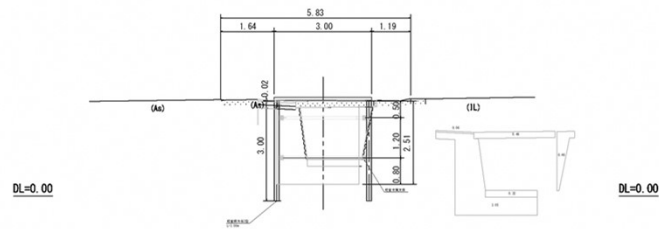
土 工 計 算 書

[illegible]

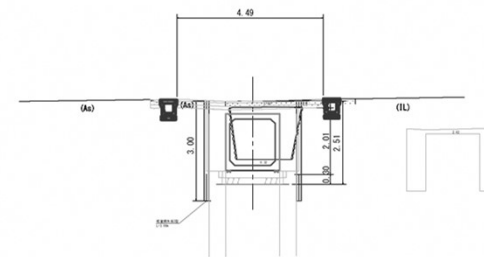
土 工 計 算 書

測 点 距 離	盛土			備 考	測 点 距 離				備 考
	断 面	平 均	立 積						
土工参考図									
合 計									

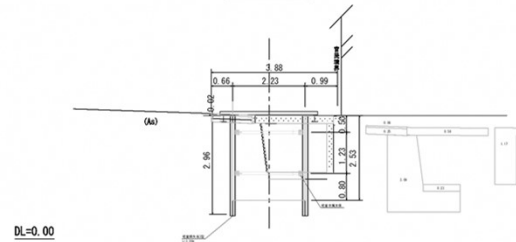
No. 0+24. 93
No. 0+25. 44
No. 0+27. 43



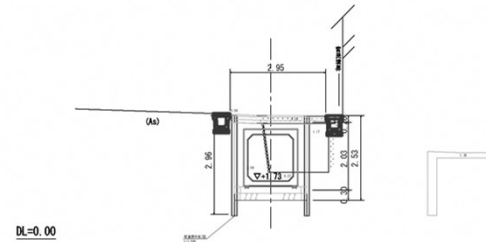
No. 0+24. 93
No. 0+25. 44
No. 0+27. 43



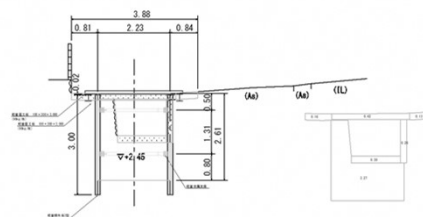
No. 2+7. 70



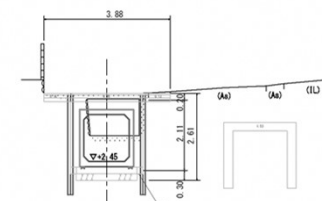
No. 2+7. 70



IP. 5 (No. 5)
IP. 5+7. 76



IP. 5 (No. 5)
IP. 5+7. 76



[illegible]

管 布 設 土 留 め 工 () 工事														
掘削機種＝ 0.28 m3BH														
路 線 名	人 孔 番 号	人 孔 間 延 長	掘 削 深 下流側 上流側	平 均 掘 削 深	軽量鋼矢板 (W= 1,000 mm)					支保工				
					m	m	m	m	m	1段	2段	3段		
					L-2.00	L-2.50	L-3.00	L-3.50	L-4.00					
		m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
大平川		57.00		2.55	0.00	0.00	57.00	0.00	0.00	0.00	57.00	0.00		
捨梁Co		57.00								57.00				
	計	114.00			0.00	0.00	57.00	0.00	0.00		57.00	0.00	0.00	0.00
										1段支保工 = 0.00 m				
										2段支保工 = 57.00 m				
										3段支保工 = 0.00				

側溝 布設工

[illegible]

排水工

U型側溝(B300×H300 縦閉)

数量計算書

10m 当り

[illegible]

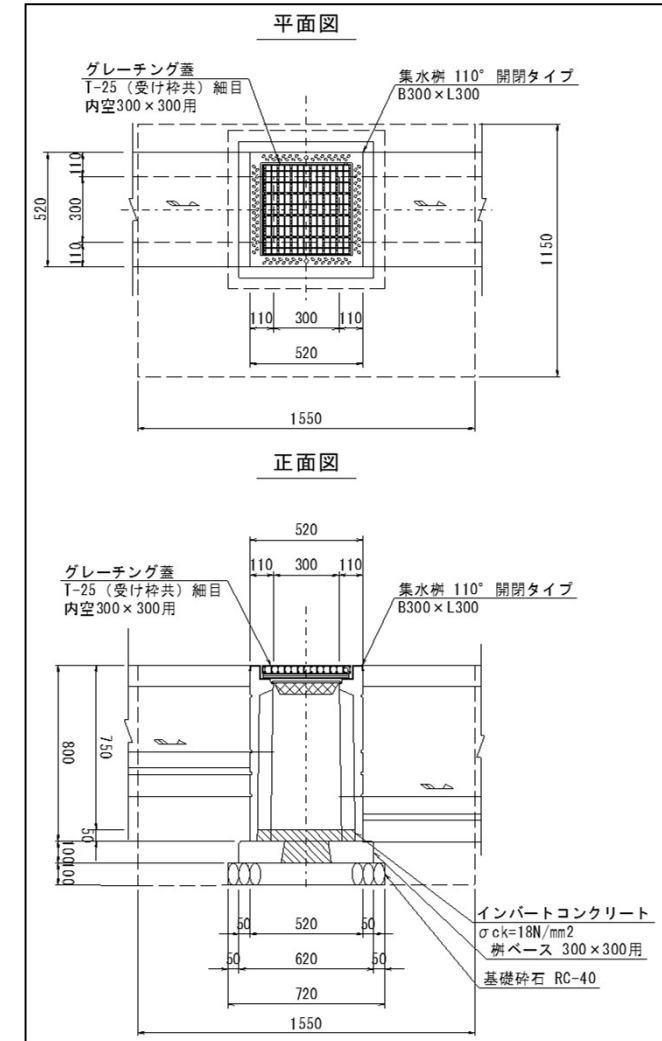
排水工

1号集水枥A

数 量 計 算 書

1箇所 当り

名 称	規格・寸法	単位	数 量	計 算 式	略 図
0	0	0			
基礎碎石	RC-40 t=100	m ²	0.72		
枥ベース	300×300用 小型構造物	基	1.00		
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	0.01		
集水枥	110° 開閉タイプ B300×L300×H800	組	1.00	230kg/個	
グレーチング蓋	T-25(受け枠共)細目 内空300×300用	組	1.00		
土 工					
床 掘	機械 土砂	m ³	1.8	$1.55 \times 1.15 \times 1.00 = 1.783$	
基面整正	土砂	m ²	0.5	$0.72 \times 0.72 = 0.518$	
埋 戻	種別D			$1.783 - \{0.72 \times 0.72 \times 0.10 + 0.62 \times 0.62 \times 0.10 +$	
		m ³	1.5	$0.52 \times 0.52 \times (0.80 - 0.25)\} = 1.544$	



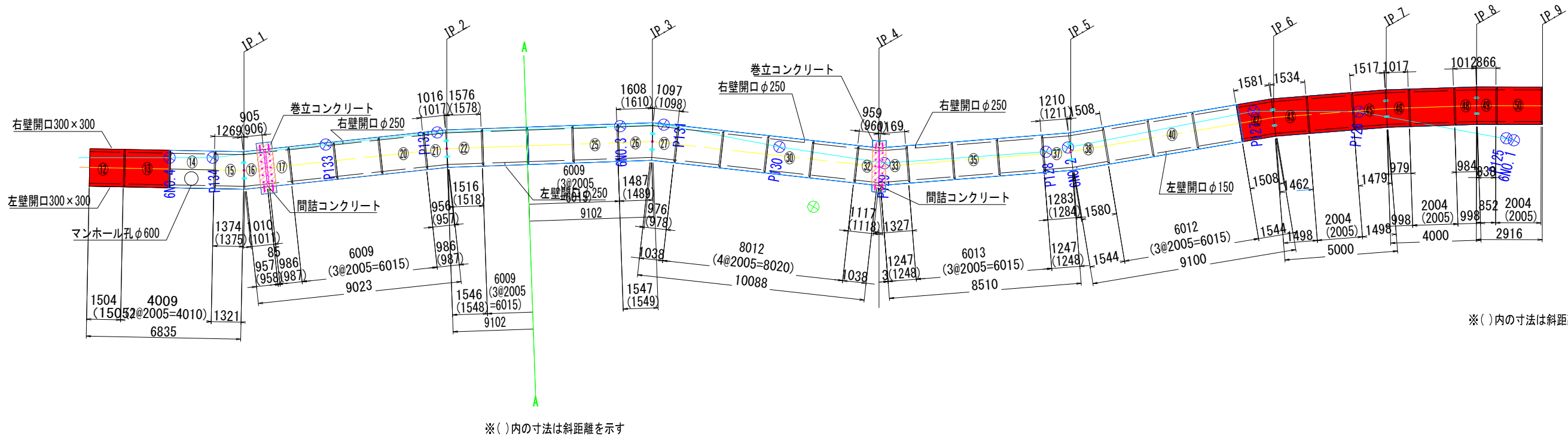
参 考 図

— 普通河川大平川河川改良工事 —

図面番号	参考01	縮尺	1/100
工種	河川改良工事		
種別	ボックスカルバート 参考割付図	番号	／
路線名	大平川		
工事箇所	三原市糸崎地内		
	三原市		

ボックスカルバート 参考割付図

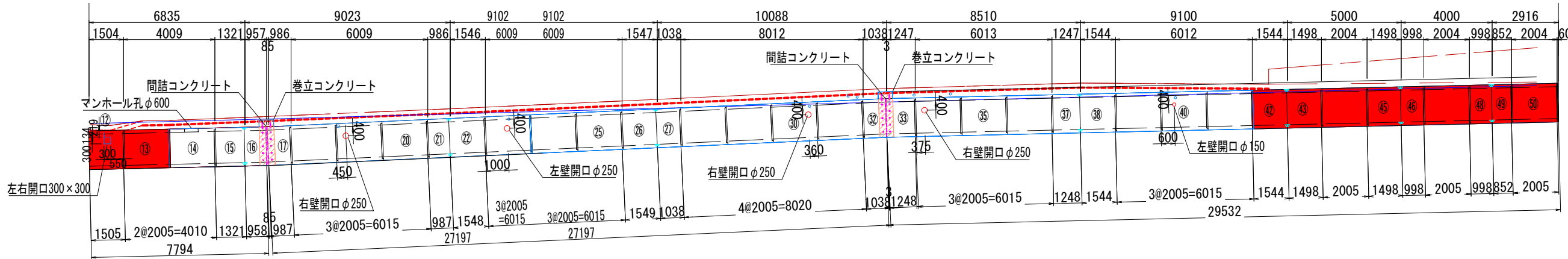
平面図
S=1:100



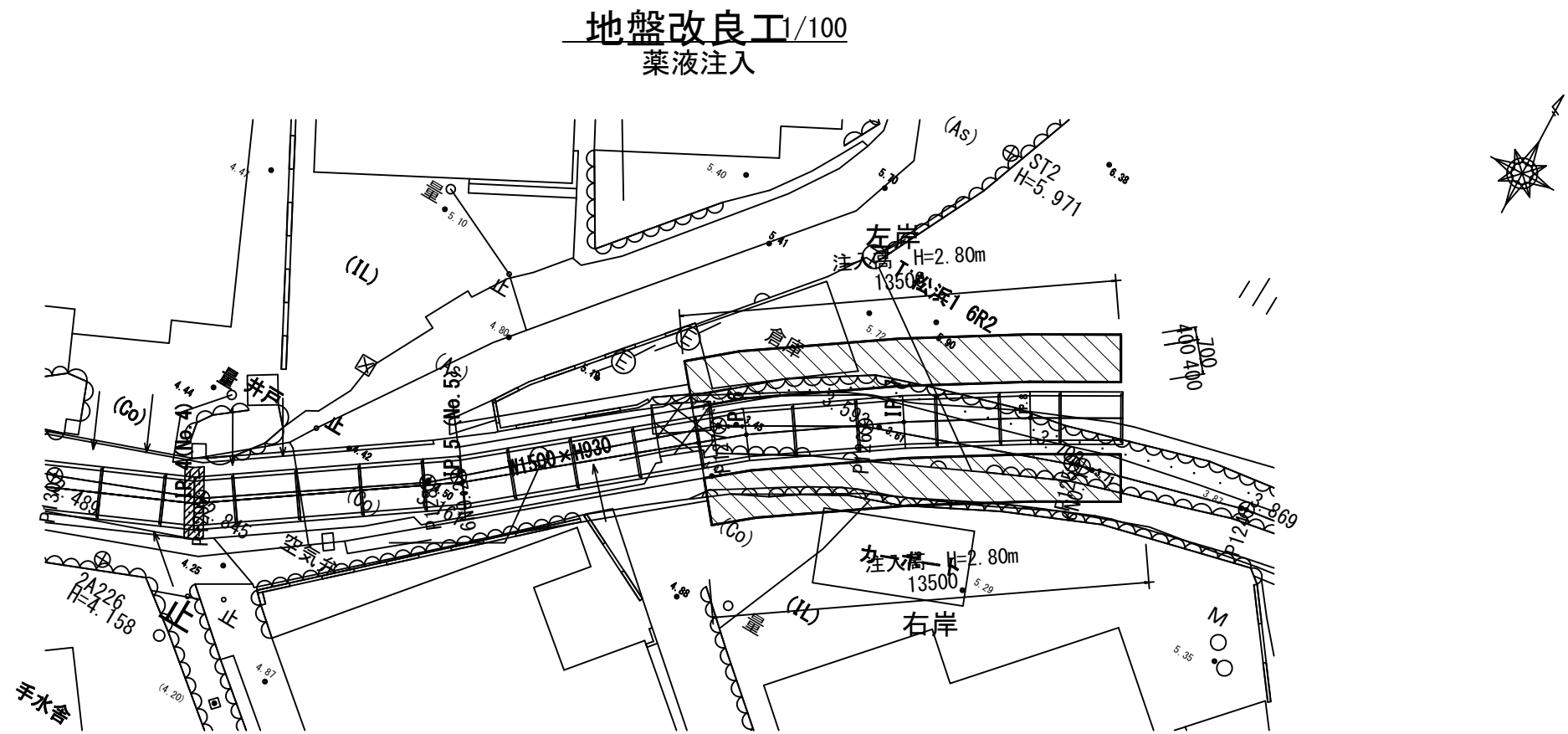
※()内の寸法は斜距離を示す

※()内の寸法は斜距離を示す

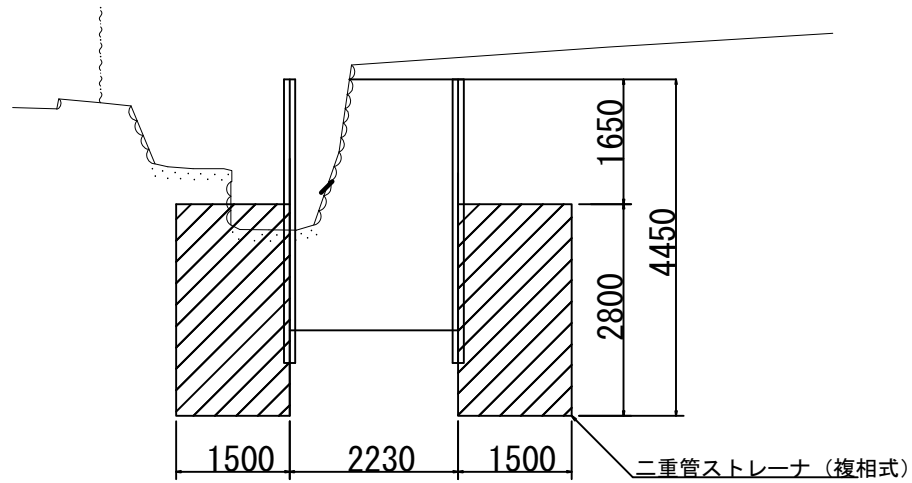
縦断図
S=1:100



図面番号	参考03	縮尺	1/100
工 種	河 川 改 良 工 事		
種 別	地盤改良工図2	番号	／
路線 河川 名	大 平 川		
工事箇所	三原市糸崎地内		
三 原 市			



No. 5+13.5



位置図

(34.38505065708007, 133.11497705295093)



この図は、国土地理院地図を使用したものである。